

第14回 高校生ものづくりコンテスト 電気工事部門

平成26年度 東北大会 (山形県)

長野県岡谷工業高等学校 電気科

第14回目の全国大会開催地は東北ブロックです。高校生ものづくりコンテストは、旋盤作業、自動車整備、電気工事、電子回路組立、化学分析、木材加工、測量などの7部門がありそれぞれの専門学科の技能を競う、高校生版技能五輪です。

電気工事部門では、1800mm×1800mmの版上に、規定時間(150分)以内に課題図面に従い指定された材料で回路を作成します。回路の動作や接続方法も指定され、そのパターンは全部で24パターンありますが、製作する課題は当日の抽選で決まります。

実際の製作では、電線ケーブルを板上に浮かないように取り付けたり、電線管(金属管)を指定された半径に曲げたり、さらにPF管を指定された形に配管するなど、ミリ単位の正確さが要求されます。当然のことながら、地面に対して水平・垂直であることも考慮しなければなりません。技術や知識そして体力も活かしながらの競技です。

長野県大会

優勝
5位

電気科3年 上原 育規
電気科3年 山田 高美

実施日:平成26年8月6日(水) 会場:長野県長野工業高等学校

長野工業高校を会場に行われました。県内7校の工業高校から電気科の生徒を中心に14面が参加して技術を競いました。本校からは電気科3年の上原君と山田さんの2名が参加しました。山田さんはこの部門長野県内初の女性選手となりました。

ここまで、前年の12月から9ヶ月、特に6月からは連日の練習を行い、作った回路の回数は20回近くを数えました。その結果が実り上原君が「優勝」、山田さんは途中まで誰よりも早く製作していましたが、思わぬトラブルに遭い、惜しくも2秒規定時間に間に合わず、それでも5位に入賞する健闘を見せました。



2年ぶり6回目の優勝!

北信越大会

出場 電気科3年 上原 育規

実施日:平成26年 8月31日(日)

会場:富山県富山市 北陸電気工事技術開発センター

【平成26(第14回)課題図面と実際の作品】

